

# 令和8年度 南月寒小学校 学校経営方針

チーム南月  
笑顔と協働

学校教育目標

まごころをもって たくましく生きる子

進んで考える子

仲良く助け合う子

明るく元気な子

つながりの中で育つ

キーワード

自分から

支え

学ぶ力の育成

豊かな心の育成

健やかな体の育成

～自分から学びを進めていける子～

① **主体的な学び方の習得(児童)**

② **授業のねらい・手立ての見直し(教師)**

・個別最適な学びの視点  
・協働学習(学び合い)の設定  
・相互承認の態度を高める関わり

③ **Chromebook活用**

・学習ツールとして常用化  
・課題探究ツールとして活用  
・研修の継続

④ **授業力向上に結びつく学校研究**

・「自分から」を促す教師の関わり

～何のため、誰のためを、自分から考えられる子～

⑤ **他者を思いやる心の育成**

・自分や相手の「よさや可能性」に気付かせる教師の関わり

・「楽しい」と感じる活動  
・「多様性」を認め合う活動

⇒協働的な取組(自治的な活動)の設定  
⇒考え、議論する道徳育の充実

⑥ **相互承認の態度を高めていく取組**

・安心して過ごせる教室環境  
⇒よさを認め合える雰囲気

⇒自己肯定感を促す教師の関わり

⑦ **体力・運動意欲の向上**

・なわとび活動継続  
・外遊びの推奨

⑧ **食育・性に関わる教育の推進**

・栄養教諭との連携  
・養護教諭との連携

⑨ **基本的な生活習慣の確立**

・自分から 3つの「あ」+時間  
→あいさつや返事ができる

→廊下・敷地内を安全にあるく  
→あと片付け

→時間を守る  
・自分の命を自分で守るための安全指導と家庭への啓発

一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくり

⑩ **子どもの「～したい」を大切にしたい支援**

・教師が実現に向けて支える  
・教師がねらいをもち子どもに伝える  
・教師と子どもが共通の目標をもつ

・教師が子どもの心に手応えを残す  
※教師の関わりで、「自分から」の意識を育む

⑪ **積極的な情報発信**

・家庭との情報共有を行う  
・安心・安全に関わる情報発信を行う

⑫ **多様性を包摂する教育**

・インクルーシブ教育の推進  
・多様性に向き合う学校教育

次期学習指導要領に向けた  
論点整理(素案)より

3つの基本方針

(教育の質を高める視点として)

- 主体的・対話的で深い学びの実装
- 多様性の包摂
- 実現可能性の確保

学校に求められていること

- ◇子どもが「自ら考え」「他者と対話し」「思考を深める学習」  
⇒自分から学ぶ力を育てる
- ◇すべての子どもが尊重される学びの実現  
⇒一人一人が大切に扱われていると実感できる学び
- ◇学校が無理なく、継続的に実行できる教育  
⇒社会の変化を踏まえ、実現可能な教育課程の編成と運用を行う

目指す子ども像

自分で考え、伝え合える子

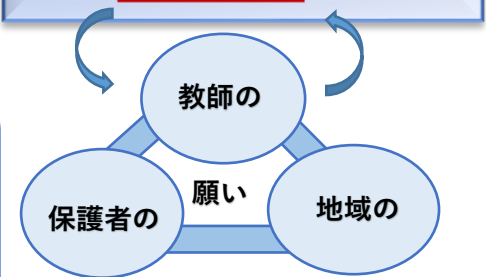
自分や相手のよさに気付ける子

札幌らしいCSの推進

「PLUSのまほう」を意識させ、自治的な活動の推進

目指す学校像

子どもたちが、おはようで登校し、**楽しかった**で下校する



働き方改革と～βメンタリティ～

- 退勤時刻・残業時間を意識して、健康的に、計画的に勤務
- 会議時間、業務時間の確保
- 教育課程・行事内容をAARで見直し

目指す教師像

子どもに温かい教師

教師力を磨き続ける教師

チーム南月の一員としての教師